

花ちゃん・オー君・モンタ博士のわくわくドキドキ国立てくてく

国立第七小学校 平成25年10月25日 NO.52

モンタ博士「第七小学校のみなさん。それと、花ちゃん・オー君。おとといの野鳥（やちよう）〇×クイズの答（こたえ）を発表（はっぴょう）します。」

野鳥〇×クイズその1の答え・・・〇

キクイタダキという鳥は、一番軽（かる）い鳥と言われており6グラムしかなくて、〇です。なお、キクイタダキという鳥で小さいものでは、3グラムしかないそうです。一円玉3つ分ということ。どのくらいの重さか、今度、一円玉を3つもってみるとよいでしょう。

いろいろな鳥の重（おも）さについて、校長室前に置（お）いておきましたが、また置くので、自由（じゆう）に体験（たいけん）してみてください。自分でためしてみることがとても大切なことです。

野鳥〇×クイズその2の答え・・・〇

鳥の目といえば、鳥目といって、夜はまったく見えないと思われていますが、本当はほとんどの鳥が夜でも見ることができます。特にタカの仲間（なかま）は視力（しりょく）がよいと言われています。人間が1.2とか1.5とかいいますが、なんと、鳥は8.0くらいもあると言われています。



キクイタダキ

野鳥〇×クイズその3の答え・・・×

大昔（おおむかし）の鳥には歯（は）があったそうですが、進化（しんか）の過程（かてい）でより早く遠くへ飛（と）ぶために重たい歯はなくなってしまいました。

まるのみした食べ物をどうするのかというと、鳥には歯の役目（やくめ）をするものがあります。それは砂肝（すなぎも）といって、つよい筋肉（きんにく）でできた胃袋（いぶくろ）で、食べ物をすりつぶしてしまうそうです。



トビ

野鳥〇×クイズその4の答え

…×

ミミズクの頭（あたま）のとながりのは羽毛（うもう）であり、耳ではありません。本当の耳とは、頭の左右にあり、ふだんは羽毛にかくれて見えないそうです。なお、ミミズクというのは、この頭の形（かたち）からつけられたのでしよう。



モズ

野鳥〇×クイズその5の答え・・・×

ワシなどの猛禽類（もうきんるい）の食べ物は、動物たちの肉（にく）です。頭に毛のないのは、食べるときに血（ち）でかみの毛がよごれたりしないためです。また、体温（たいおう）の調節（ちょうせい）をするためともいわれています。

野鳥〇×クイズその6の答え・・・〇

これまでの記録（きろく）では、時速（じそく）180kmが最高（さいこう）のようですが、300kmをこえることもあるだろうとある本に書いてとありました。100kmもあると息（いき）ができないといわれています。しかし、ハヤブサには鼻（はな）の穴に小さなでっぱりがあって、そこで気流（きりゅう）が乱（みだ）れるので、呼吸（こきゅう）ができるのです。



ハシブトガラス



ハシボソガラス

野鳥〇×クイズその7の答え・・・×

ハシブトガラスには、においを感じる感覚（かんかく）があまりないようで、生ゴミなどによくあつまっているのは、目でゴミのありかを見つけることができるからです。